

アプリの操作手順

① 住民カードの二次元コードをスマホで読み込み



② 安否確認画面が開き 必要事項を入力

スマート自治会 ポータルサイト

安否 太郎 マイページ

2019/07/20 11:17:51
避難勧告発令中!

☒ 自宅待機
☐ 避難所
☐ 親戚/知人
☐ 工作中
☐ 大丈夫

☐ 支援して
☐ 支援できます

メモ:

安否情報発信

メニューを表示する

Copyright © Nextforest

③ 町会内でアプリ登録者の安否情報を閲覧可能 (例)

スマート自治会 防災安否確認

ID	班名	お名前	避難状況	支援	メモ	確認時刻	サポートメモ	確認
1000	1班		自宅待機			20日 11:18		確認
1001	1班		避難場所		小学校に避難中	20日 11:21		確認
1002	1班		親戚/知人		親戚にいます。	20日 11:21		確認
1003	1班		自宅待機	支援出来ず	家族みんな自宅にいます。	20日 11:22		確認
1004	1班							確認
1005	1班		工作中			20日 11:24		確認
1006	1班							確認
1007	1班		自宅待機			20日 11:25		確認
1008	1班		自宅待機	助けて	避難所に一緒にいます。	20日 11:25	迷子に行きます。(11:24)	確認
1009	1班							確認
1010	1班		大丈夫			20日 11:25		確認
1011	1班		自宅待機			20日 11:25		確認
1012	1班		自宅待機			20日 11:25		確認
1013	1班		大丈夫			20日 11:25		確認
1014	1班							確認
1015	1班							確認
1016	1班		大丈夫			20日 11:27		確認
1017	1班							確認
1018	1班		自宅待機			20日 11:26		確認
1019	1班		避難場所		家族で避難所	20日 11:26		確認

岡の宮文園町会の防災体制



◆平日昼間の安否確認訓練

今年度の城東地区防災訓練は、左記の2日行いました。

① 9月3日(水)

平日昼間の安否確認訓練

② 9月7日(日)

旭町小学校避難所体験訓練

今回は①の安否確認訓練について報告します。

安否確認の流れ

・12時に地震発生

・身の安全確保

岡の宮文園町会の場合

町会登録の88世帯に安否確認をしたところ、113人でした。

・家族の安否確認

・組単位での安否確認

・町会単位での安否確認の集計

・15時までに城東地区地域づくりセンターへ報告

(世帯数、人数)

●安否確認アプリの取り組み

今回の訓練は、電話を主な手段として行いましたが、推定7割程度しか動向の確認ができませんでした。

そこで、より正確で迅速に状況を把握するため岡の宮文園町会では、安否確認アプリを導入し、希望者に登録してもらっています。

災害時に、安否情報をスマホ画面に登録することで、町会単位、組単位、家族単位で確認することが可能です。(登録者情報を層別に登録することで、閲覧制限が可能です。)

この安否確認アプリは今年度導入したため登録者は少ないですが、今後は登録を促し安否情報を迅速に確認できる体制を目指します。

【所感】

町会ごとに毎年防災訓練(安否確認)を行っているものの、町会によっては、いざ災害が発生した際に安否確認が機能しないことも考えられます。

町会ごと、地域ごとに安否確認や支え合いができる状態(仕組み)に変えていく必要があると感じました。



【今後に向けて】

現状の安否確認体制に加え、松本市と連携した防災アプリの導入の可能性を探っていかないと考えています。

災害時にオンライン上で住民の安否情報が集計できる仕組みを整えば、いざという時に地域の皆さんに必要な支援につながる体制づくりに貢献できると考えます。

このような仕組みが、地域防災の実効性を高めるとともに、住民同士のつながりや安心感を育む一助となることを願っています。

岡の宮文園町会 佐藤 敬

和泉町二丁目公民館…… 「スマートロック」導入までの経緯



和泉町二丁目公民館では、以前インターネットとテレビ設備を導入しました。次に解決すべき課題として認識したのが、公民館の「利用のしにくさ」でした。「使いたい時に役員に鍵を借りに行くのが手間」「返却の手間を考えると利用をためらう」といった、物理的な鍵の管理に関する負担が、公民館の利用を遠ざけ、利用率が伸び悩む原因になっていると判断したのです。公民館を、誰もがストレスなく集える「地域の交流と活動の拠点」へ進化させるため、この課題を解決すべく、この度、公民館の鍵を「スマートロック」へ更新いたしました。



室外

スマートロックとは、通常の鍵を入れ替えることなく使えるスマートフォンで解除可能な新しい鍵のことです。このシステムでは、利用を希望される方はLINEで利用日時を連絡するだけで、その期間だけ有効な「解除ナンバー」を受け取ることが出来ます。これにより、鍵の受け渡しや返却といった煩雑な手続きは一切なくなり、皆様の都合に合わせて公民館を利用できるようにしました。自治会費を納入されている方であれば、集会だけでなく、個人的な勉強や趣味の時間（TV鑑賞など）にも、心置きなく使うことができます。また、利用者も明確



室内

に把握でき、記録に残すことも可能です。鍵の制約を取り払うことで、公民館がこれまで以上に地域に開かれ、皆様の生活に役立つ場所となり、利用率が飛躍的に向上することを期待しています。新しいシステムを安心して利用してもらうため、先日、利用希望者を対象とした利用説明会を実施いたしました。今後も地域の皆様と交流しながら楽しく前向きに生活してほしいと願っています。

和泉町二丁目 福島 信弘

コミュニティスクール事業

11月4日 旭町小学校 さつまいも掘り



10月30日
マレットゴルフ大会



9月7日
盲学校草取り



9月6日
モルック大会



8月28日
人権啓発推進協議会視察

公民館事業

ガスタンクの撤去

城東公民館の南西に見えるガスタンクは昭和45年に造られたそうです。地域住民の道案内の目印に使われていましたが、8月末ごろから足場が組まれ、シートで覆われ解体されました。慣れ親しんだ風景がひとつなくなりました。

